

2024年5月27日
いろは蔵パーク株式会社

2025年春開業 酒田商業高校跡地整備事業「いろは蔵パーク」 施設名称、施設ロゴ、入居テナントの一部を発表いたします

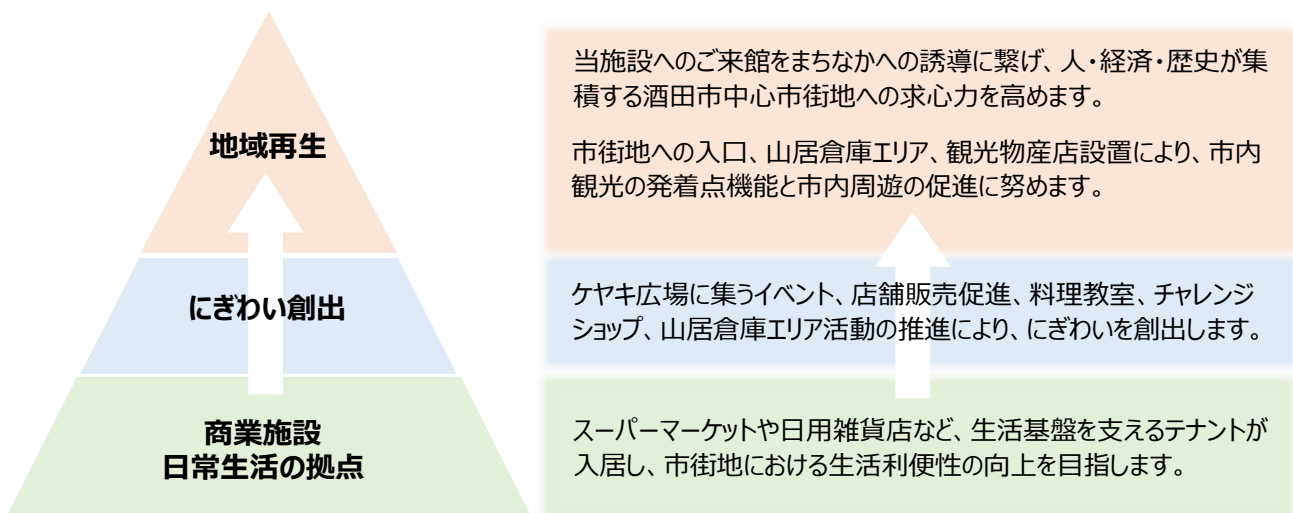
いろは蔵パーク株式会社（本社：酒田市下安町、代表取締役：高橋剛）は、酒田商業高校跡地整備事業につきまして、6月より建築工事に着手いたします。また、施設名称、ロゴ、イメージパースと合わせ、入居テナントの一部を先行して発表いたします。

1 施設名称 「いろは蔵パーク」（いろはぐらぱーく）

「いろは蔵パーク」という施設名称は、この地に48棟の倉庫が軒を連ねていた米蔵「新井田蔵」が俗に「いろは蔵」と呼ばれていたことに由来します。1917年に山形県立酒田商業高等学校の前身である酒田尋常高等小学校附設商業補修学校が、本間家から土地の寄進を受け、この地に新築移転して以来約100年にわたり多くの生徒で賑わってきた地に、このたび商業施設を整備するに至りました。

当施設は、生活利便性が向上する日常生活の拠点、山居倉庫と連携したにぎわいの拠点、自然と人が集まり、出会い、交流と日常的なにぎわいが生まれる商業施設を目指します。

2 施設が目指す、まちづくりへの貢献

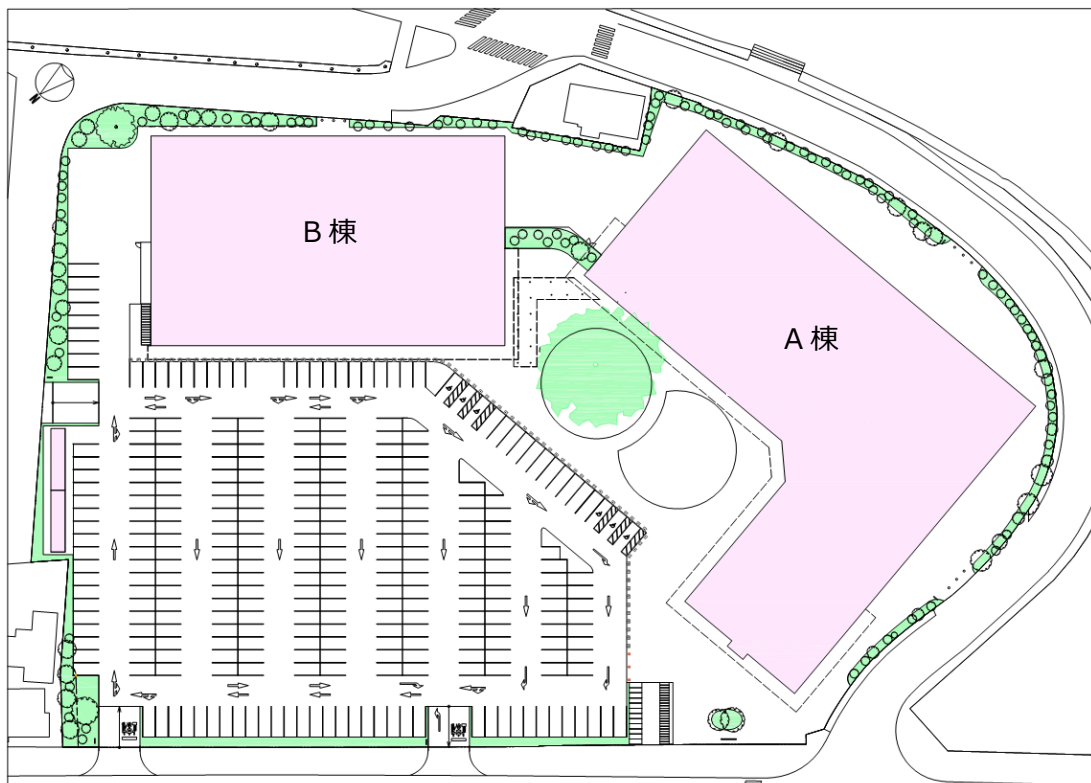


3 施設ロゴ



- 【 櫟 】 酒田市の木であり、樹齢 100 年を超える当施設のシンボルツリーです。櫟の下に人々が寄り添い、新たな未来が生まれ、地域が沸いていく姿をイメージしました。カラフルに彩られたカラーは、個性豊かなショップ、四季折々のにぎわいイベントを表しています。
- 【 鳥 】 櫟に止まる鳥のように、憩いの場としてお客様には気軽に当施設に立ち寄っていただきたい思いを込めています。
- 【 風 】 木の下を流れるラインは居心地の良い爽やかな風を表し、新しい出会いと発見、地域住民や事業者の集まりからここで生まれたアイデアを発信して輪を広げていくことをイメージしました。

4 施設配置図



所在地	酒田市上本町 8 番 4、6 番 6、6 番 8
敷地面積	21,375.99 m ²
建築面積	7,260.45 m ² (A 棟:4,316.39 m ² / B 棟:2,944.06 m ²)
店舗面積	約 6,700 m ²
構造・規模	鉄骨造 平屋建て 高さ 6.67m
駐車台数	304 台 (内、車いす使用者専用駐車場 6 台)
駐輪台数	自転車 24 台 バイク 14 台

5 イメージパース



※画像はイメージです。計画の進捗により変更となる場合がございます。

【ポイント】

- ・山居倉庫のエッセンスを継承した蔵造り風の外観。現代的なデザインと機能性を両立した佇まい。
- ・山居倉庫エリアにおける街並みとの調和を図った色彩計画。
- ・大きな樺と軒を連ね、「みんなの広場」を中心とした賑わいのある施設づくり。

6 出店テナント

店舗名称	運営元	業種
ト一屋	株式会社ト一屋	スーパーマーケット
無印良品	株式会社良品計画	衣料品・生活雑貨・食品
酒田観光物産館（仮称）	一般社団法人酒田観光物産協会	観光物産店
（店舗名称未定）	株式会社山形飛鳥	飲食・食品・雑貨
カルディコーヒーファーム	株式会社キャメル珈琲	コーヒー豆・輸入食品
JINS	株式会社ジンス	眼鏡店
（店舗名称未定）	酒田天然ガス株式会社	クッキングスタジオ

※2024年5月27日時点でのテナント情報です。

※現在出店計画中のテナントにつきましては順次発表いたします。